

ジャーナリズムコース特別 A0 入学試験

入学試験要項 (一般／実務経験社会人)

2018 年 4 月入学

早稲田大学大学院政治学研究科ジャーナリズムコース（修士課程）

目 次

1. 募集概要	2
2. 募集人数	2
3. 出願資格	2
4. 日程	3
5. 出願方法	3
6. 出願書類	8
7. 選考方法	10
8. 合格者発表	12
9. 入学手続	12
10. 入学金・学費・諸会費等	12
11. 個人情報の取り扱いについて	12
12. その他注意事項	12

1. 募集概要

<募集課程>

大学院政治学研究科 政治学専攻 修士課程 ジャーナリズムコース

<本入学試験制度について>

早稲田大学にはジャーナリスト志向の学生が集まり、ジャーナリズム・メディア業界に多数の修了生を輩出してきました。今後さらなる高度専門職業人を輩出すべく、ジャーナリストを強く志望し、創造性に富み、入学後さらにその能力を高めることのできる学生、ジャーナリストとしての専門性をさらに高めることのできる社会人に門戸を開き、取材の事前課題等を取り入れた本入学試験制度を実施します。

また、2017年度4月入学試験より、マスコミ／メディア関連企業社員やフリーランスのジャーナリスト等、既に実務経験を有する社会人の入学を促進すべく、ジャーナリズムコース特別 A0 入学試験に実務経験社会人入試枠を導入することといたしました。

<ジャーナリズムコースについて>

ジャーナリズムコースは、高度専門職業人としてのジャーナリストの養成と教育を目標に掲げ、独自の専門性を持ち、特にアジアにフォーカスできるプロフェッショナルなジャーナリストの育成を目的としています。

研究領域	主要な研究分野	研究の特徴
ジャーナリズム	ジャーナリズム思想・歴史・技法、マス・メディア及びマス・コミュニケーション理論、マス・メディア倫理・法制、ジャーナリストのための国際関係・政治・経済、科学・技術・社会・文化等学問領域の理論と分析	現代のジャーナリズム、マス・コミュニケーション現象を分析・解明するための基礎理論および方法を習得し、併せてそれらを応用・実践する。また、国際関係、政治・経済・科学技術等専門的なジャーナリストに必要な知識を探究する。

2. 募集人数

入学試験	入試区分	募集人数
ジャーナリズムコース 特別 A0 入学試験	一般	20 名 ※4 月入学、9 月入学の合計数
	実務経験社会人	

3. 出願資格

ジャーナリズムコース特別 A0 入学試験（一般）

以下のいずれかの条件に該当する者。

- ① 大学を卒業した者、または入学までに卒業見込みの者
- ② 大学評価・学位授与機構により、学士の学位を授与された者、または入学までに授与される見込みのある者
- ③ 外国において通常の課程による 16 年の学校教育を修了した者、または入学までに修了見込みの者
- ④ 大学に 3 年以上在学し、または外国において学校教育における 15 年の課程を修了、または入学までに修了見込みの者で、当研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者。
- ⑤ 文部科学大臣の指定した者。
- ⑥ 研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学までに 22 歳に達する者。

ジャーナリズムコース特別 A0 入学試験（実務経験社会人）

上記ジャーナリズムコース特別 A0 入学試験（一般）出願資格のいずれかの条件に該当し、出願時点でそれを満たしてから通算 2 年半以上の社会人経験をもつ者（退職者含む）。

※日本以外の国籍をお持ちの方は、日本国際教育支援協会の実施する「日本語能力試験N1（旧試験では1級）」

に合格するか、もしくは日本学生支援機構の実施する「日本留学試験」において「日本語能力試験N1」と同等の成績（260点以上）を取得していることが必要となります（ただし、日本の大学を卒業している場合は不要）。

※出願時に、本入試要項記載の出願資格を満たすために大学院入学資格取得見込の証明書を提出された方につきましては、入学手続き時に、その資格取得を証明する書類を提出してください。入学試験に合格されても、入学までにその資格取得の証明書を提出できない（大学院入学資格を満たすことができない）場合は、入学を認められませんので注意してください。

4. 日程

	日程
課題作品テーマ発表	2017年9月1日（金）
出願期間	2017年10月13日（金）～10月20日（金）
試験日・集合時間	2017年11月11日（土）9:30
試験会場	早稲田大学 早稲田キャンパス
合格者発表	2017年11月24日（金） ※午前10時に政治学研究科事務所前掲示板およびWebにて発表

※ 課題作品テーマ発表、試験日の詳細については「7. 選抜方法」を参照してください。

※ 出願期間締切後に、入学志願票に記載の住所宛てに、受験番号が記載された受験票を送付いたします。試験日の1週間前を過ぎても受験票が届かない場合は、当学事務所（gsps-admission@list.waseda.jp、03-3203-6150）までご連絡ください。

5. 出願方法

（1）出願方法

- ・ 出願は郵送に限ります。直接持参による出願書類の提出は認めません。
- ・ 市販の封筒（角型2号サイズ）に出願書類一式を封入し、所定の「出願書類提出用宛名ラベル」を封筒の宛名面に貼付のうえ、必ず[簡易書留郵便]で送付してください。なお、締切日直前に送付する場合は、[簡易書留・速達便]で送付してください。

（2）出願上の注意

- ・ 出願締切日の消印の付いた願書まで受け付けます（締切日消印有効）。
- ・ 出願締切日を過ぎた書類は一切受け付けません。
- ・ 出願書類の到着の有無に関する問い合わせにはお答えできません。書類到着の確認は、郵便局の追跡サービスを利用の上、確認を行なってください。
- ・ 出願書類に不備や不足書類があった場合は、受験資格を失うことがあります。必要書類が揃っているか十分に確認の上、出願をしてください。また当学から連絡があった時はすみやかにその指示に従ってください。
- ・ 出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。
- ・ 一度提出した書類の返還は原則として行いません。ただし、再発行が不可能な書類に限り返還を行います。希望する場合は必ず所定の「提出書類返還依頼書」を記入し、出願書類と一緒に送付

してください。「提出書類返還依頼書」が出願書類に同封されていない場合は、書類の返還は行いません。

- ・ 出願後に志願票に書かれた住所・電話番号・Eメールアドレス等を変更した場合は、速やかに当研究科事務所に連絡をしてください。志願票に書かれた情報を変更したことが原因で当学からの連絡が届かなかったとしても、当学は一切の責任を負いません。
- ・ 提出できる書類は、日本語または英語表記のものに限ります。日本語または英語以外の言語で作成された証明書等は、大使館または国で認可された公証役場等で公証印を受けた翻訳（日本語または英語）を添付してください。
- ・ 在日大使館で翻訳公証を行っていない国・地域もあります（例：中国など）。その場合は、本国で翻訳公証を受ける必要がありますので、余裕をもって書類の手配を行ってください。

（３）入学検定料

出願に際して入学検定料 30,000 円の納入が必要となります。入学検定料の納入は、出願前に必ず行ってください。入学検定料を納入していない者の出願は受け付けません。

・ 納入期間

日程
2017 年 10 月 6 日（金）～ 10 月 20 日（金）

・ 納入金額

30,000円

・ 納入方法

以下 A・B のいずれかの方法で納入を行ってください。

A. コンビニエンスストアでの支払い

- ・「コンビニエンスストアでの入学検定料振込方法」に従い、所定のコンビニエンスストア店頭にある情報端末で支払手続を行ってください。（支払に当たっては、Web での事前登録が必要となります。ご注意ください。）
- ・ e-shiharai.net の「カテゴリ選択」では、以下のとおり選択してください。

第一選択	政治学研究科
第二選択	2018 年 4 月入学
第三選択	次の第四選択へ
第四選択	ジャーナリズムコース 特別 AO 入学試験

- ・ 支払終了後、「入学検定料取扱明細兼受領書」の収納証明書を切り取って志願票の所定欄または裏面に貼付し、出願書類とともに提出してください。
- ・ 検定料納入期間は上記記載の期間内のみです。それ以外の期間での支払いはできません。
- ・ 支払は、土・日・祝日を問わず、24 時間いつでも可能です。ただし、納入受付開始日は 10 時から、最終日は Web サイトでの申し込みは 23 時まで、情報端末での支払い手続きは 23 時 30 分までの利用となります。
- ・ コンビニエンスストアでの支払に際しては、家族・知人が代理で手続する場合でも、必ず情報端末に志願者本人の情報を入力するようにしてください。

B. クレジットカード

クレジットカードでの支払いに際しては、パソコンよりインターネット上の支払いサイト (<https://e-shiharai.net/card/>) にアクセスをして所定申込手続を完了させる必要があります。

詳細は、支払方法に関する案内を確認してください。

- ・ 支払いは、土日・祝日を問わず、24 時間いつでも可能です。ただし、納入受付最終日は 23 時までの利用となります。

- ・支払いに使用するカードは受験生本人以外の名義でも構いません。ただし、家族・知人が代理で手続きをする場合でも、「基本情報」には必ず志願者本人の情報を入力するようにしてください。
- ・e-shiharai.net/card の「カテゴリ選択」では、以下のとおり選択してください。

第一選択	政治学研究科
第二選択	2018年4月入学
第三選択	次の第四選択へ
第四選択	ジャーナリズムコース 特別AO入学試験

- ・支払い終了後、決済完了が表示された Web ページを印刷し、入学志願票にクリップ留めして提出してください。
- ・検定料支払は原則としてコンビニエンスストアでの支払またはクレジットカードの支払になりますが、お住まいの地域に所定のコンビニエンスストアがないなどの理由により支払が困難である場合には、事前に当学事務所（Tel:03-3203-6150、E-mail: gspas-admission@list.waseda.jp）までご連絡ください。

・入学検定料に関する注意事項

- ・以下のケースに該当する場合は、検定料が免除になる場合があります。詳細は政治学研究科研究科事務所までお問い合わせください。

*経済協力開発機構（OECD）の開発援助委員会（DAC）が発行する、「Least Developed Countries」「Other Low Income Countries」の認定国に居住し、かつ該当国の国籍を有する者。

詳細は巻末のご案内を参照し、必要書類を提出してください。

*当研究科への入学後に国費外国人留学生となる可能性がある場合。

該当者は出願前に留学センター（e-mail: in-cie@list.waseda.jp）までご相談ください。

- ・入学検定料の納入は、出願前に必ず行なってください。
- ・入学検定料を納入していない場合、出願は受け付けません。
- ・一度受理した書類およびお支払いいただいた入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、以下のケースに該当する場合は、入学検定料に限り返還いたします。該当する方は政治学研究科事務所までご連絡ください。

*入学検定料を所定額より多く支払った。

*入学検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった。

*入学検定料を支払ったが、出願締切後に出願書類を提出した。

*入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった。

※なお、クレジットカードにより入学検定料を納入された場合や、日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

早稲田大学 コンビニエンスストアでの検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「サークルK」「サンクス」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

1 まずはパソコン、スマートフォンで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>

端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

※入力内容を間違えた場合は、始めからもう一度やり直し、新たな番号を取得してお支払いください。申込み完了後に通知する支払期限内に代金を支払わなければ、入力情報は自動的にキャンセルされます。

本学HP
からも
アクセス
できます！



2 コンビニでお支払い

- 検定料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。
- 「収納証明書」には収納印は押印されません。（コンビニ払込時には収納印は不要です）

7-Eleven
【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】をお伝えください。

マルチコピー機は使用しません

- レジにて代金をお支払いください。
- その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

サークルK
【オンライン決済番号（11ケタ）】

Kstationへ

各種支払い

11ケタの番号をお持ちの方

チケット受け取りはこちら

オンライン決済番号を入力してお支払い

【オンライン決済番号】を入力

- 端末機より「申込み控え」（レシート）が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。
 - その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。
- ※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。

LAWSON
【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Looppiへ

各種サービスメニュー

各種代金・インターネット受付（紫のボタン）

各種代金お支払い

マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】を入力

FamilyMart
【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Famiポートへ

代金支払い

各種代金お支払い

【お客様番号】【確認番号】を入力

3 出 願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。

●セブン-イレブン
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「チケット等払込領収書」は保管。



●サークルK・サンクス
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「オンライン決済領収書」は保管。



●ローソン ●ミニストップ
●ファミリーマート
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「取扱明細書兼領収書」は保管。



切り取った「収納証明書」を入学志願票の所定の欄に貼付。



入学志願票に貼付する「収納証明書」部分

※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている場合はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

■注意事項

- 出願期間に入試要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機での操作は23:30までです。
- 一度お支払いされた検定料は、コンビニでは返金できません。
- 取扱いコンビニ、支払い方法は変更になる場合があります。
- 変更された場合は、Webサイトにてご連絡いたします。

●検定料の他に事務手数料が別途かかります。

事務
手数料

検定料が5万円未満	432円
検定料が5万円以上	648円

事務手数料は変更になる場合があります。

「検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお応えできません。詳しくはサイトでご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>

早稲田大学 クレジットカード・銀聯カード・アリペイでの検定料支払方法

24時間・365日いつでも支払いOK！これが簡単・便利なシンプルスタイル！

クレジットカード・銀聯カード・アリペイを
利用して検定料のお支払いが可能です。



Web申込み／オンライン決済

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/card/>

携帯サイトの未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。



本学HP
からも
アクセス
できます！

1. トップページ

お支払い先(大学または大学院)を選択してください。

2. 学校選択

学校一覧から、「早稲田大学・大学院」を選択。

3. 学校案内

注意事項等を確認のうえ、個人情報の取扱いについて同意してください。

4. カテゴリ選択

第1～第4選択を選択して「次へ」をクリック

5. 基本情報入力

申込者本人の基本情報を入力してください。
支払い方法を選択し、「次へ」をクリック

クレジットカードの場合

支払いに利用するカード番号(16桁)を入力してください。
※American Expressの場合は15桁
※お支払いされるカードの名義人は申込者本人でなくても構いません。

全入力内容が表示されますので、
よろしければ「上記の内容で確定する」をクリック

「申込内容照会」にアクセスし「照会結果」を印刷する
携帯電話をご利用の場合は、プリンタのある環境で申込内容照会を行ってください。

銀聯カード・アリペイの場合

それぞれの専用画面に推移します。
画面の指示に従って、支払いを完了してください。

「申込内容照会」にアクセスし「照会結果」を印刷する

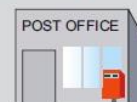


出願

印刷した「申込内容照会結果」と必要書類を、出願用封筒に入れる。



郵便局から
郵送にて出願。



【注意事項・よくあるお問合せ】

- 出願・申請書類に記載されている支払い期間内であれば、いつでもお支払い可能です。支払い期間に入試要項をご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日は日本時間の23:00までにカード決済を完了させてください。
- 銀聯カード・アリペイで決済する場合は、パソコンからお申し込みください。
- カードの名義人は、申込者本人でなくても構いません。但し、基本情報入力画面では、必ず申込者本人の情報を入力してください。
- カード審査が通らなかった場合は、カード会社へ直接お問い合わせください。

- 申込内容照会は、e-shiharaiサイトの「申込照会」にて、お申し込み時に通知された【受付番号】【生年月日】を入力すると表示されます。
- 検定料の他に事務手数料が別途かかります。事務手数料は変更になる場合があります。

検定料金額	事務手数料
～ 29,999 円	540 円
30,000 円 ～ 49,999 円	960 円
50,000 円 ～ 69,999 円	1,380 円
70,000 円 ～ 99,999 円	1,750 円
100,000 円 ～ 199,999 円	1,980 円
200,000 円 ～ 299,999 円	2,500 円
300,000 円 ～	4,200 円

クレジットカード・銀聯カード・アリペイでの検定料納入についてのお問い合わせは、サイトのよくある質問をご確認ください。

6. 出願書類

- ・出願する入学試験や国籍によって出願書類が異なります。ご自身の該当する区分に応じて出願書類を作成してください。
- ・[所定用紙]フォーマットは当研究科ホームページからダウンロードしてください。(A4 サイズの用紙に印刷してください) 黒または青のボールペンでご記入ください。

<http://www.waseda.jp/fpse/gsps/applicants/admission-literature/>

全員→全員提出 ○→要提出 △→対象者のみ要提出（備考を確認してください）

No.	提出物	日本国籍	外国籍	備考	所定用紙
①	入学志願票	全員	全員		○
②	卒業（見込）証明書ならびに成績証明書	全員	全員		
③	研究計画書または作品計画書	全員	全員		○
④	課題作品ならびに取材報告書	△	△	実務経験社会人入試出願者のうち 実務作品提出者は不要	○
⑤	実務作品（3部）ならびに実務経歴報告書	△	△	実務経験社会人入試出願者のうち 希望者のみ	
⑥	1年修了希望届、所属機関による許可証	△	△	実務経験社会人入試出願者のうち、 1年修了希望者のみ	
⑦	日本語能力試験・日本留学試験 いずれかのスコアカード	-	△	日本の大学を卒業した者は不要	
⑧	外国人留学生質問票	-	○		○
⑨	経費負担計画書	-	○		○
⑩	パスポートのコピー	-	○	顔写真掲載ページ	
⑪	在留カードのコピー または住民票の写し	-	○		
⑫	提出書類返還依頼書	△	△		○
⑬	出願書類チェック表	全員	全員		○

※以下の資料は、必要に応じて当研究科ホームページから参照またはダウンロードしてください。

- ・ 出願書類提出用宛名ラベル
- ・ 入学志願票記入上の注意および記入コード
- ・ 出身大学学校コード
- ・ 国籍コード
- ・ 「早稲田大学学費ローン」について

① 入学志願票（当学所定用紙）

- 入学検定料支払い後、「入学検定料取扱明細兼受領書」の収納証明書を志願票の所定欄または裏面に貼付してください。
- カラー写真を合計2枚ご用意ください。1枚は所定の箇所へ貼り付けてください。もう1枚は糊付けせず裏面に氏名をボールペンで記入し、入学志願票にクリップで留めてください。

*写真は、タテ4cm×ヨコ3cm（枠無し）上半身、正面、無帽、無背景で、願書受付日前3ヶ月以内に撮影したカラー写真とします（入学手続時に同一の写真が3枚必要となります。ネガを保存する等、同一の写真を準備できるようにしてください）。また、眼鏡の有無、髪型等により、個人の判別、本人確認が困難な写真は不可とします。

② 卒業（見込）証明書ならびに成績証明書

- 必ず原本を提出してください。
- 証明書はすべて日本語または英語で書かれたものを提出してください。日本語または英語で発行で

きない場合は、翻訳文を作成し、翻訳文の内容が正しいことを証明する公証書（原本）とあわせて提出してください。

- c) 編入学を経て卒業した者は、卒業時と編入学前の両方の成績証明書を提出してください。
- d) 大学院修了者は、学部および大学院それぞれについて提出してください。
- e) 卒業見込の場合は、卒業見込証明書および大学の学部入学から現在までの全学期の成績が記載された成績証明書を提出し、合格後、当研究科への入学手続を行う際に、卒業(修了)証明書および最終的な成績証明書を必ず提出してください。
- f) 中国の大学を卒業し、学位を取得した者は、卒業証明書のほかに「学位取得証明書」の原本も提出してください。

③ 研究計画書または作品計画書（当学所定用紙）

当学所定用紙に従い、研究計画書または作品計画書を作成してください。

④ 課題作品ならびに取材報告書（当学所定用紙） ※実務経験社会人区分出願者のうち、実務作品提出者は不要
p. 10 「7. 選考方法」を確認してください。

⑤ 実務作品（3部）ならびに実務経歴報告書 ※実務経験社会人区分出願者のうち実務作品審査を希望する者のみ
ご自身で複製するなどして同内容の物を3部準備し、提出してください。
作品に関する詳細は p. 10 「7. 選考方法」を確認してください。

⑥ 1年修了希望届（書式自由） ※実務経験社会人区分出願者のうち1年修了希望者のみ

ジャーナリズムコースでは、特別AO実務経験社会人受験者のうち、所属機関より1年以上勤務を離れて修学することの許可を得られる者や、研究機関での在籍時に優れた研究実績のある者のうち、当研究科運営委員会の審査において認められた者に対し1年修了制度を設けています。1年修了希望者は以下の書類をご提出ください。なお、出願期間以外、および入学後の申請は認められません。

- ・1年修了希望届（書式自由）
- ・1年以上勤務先を離れて修学することを認める旨の許可証（所属機関による書式）
- ・社会人としての業績（出願時に課題作品に代えて過去に制作した実務作品を提出する場合は不要）

<備考：1年修了者の博士後期課程学内進学要件について>

研究機関等での在籍時に優れた研究／実務実績がある場合に博士後期課程学内進学を認めます。博士後期課程への学内進学を希望する者は上記に加え、以下の書類をご提出ください。

- ・研究／実務業績審査願（書式自由）

⑦ 日本語能力試験・日本留学試験のスコアカード ※外国籍の者のみ

日本以外の国籍の者は、日本国際教育支援協会の実施する「日本語能力試験 N1(旧試験では1級)」の合格証明書もしくは、日本学生支援機構の実施する「日本留学試験」のスコアカード(260点以上)を、当研究科に出願時に提出してください。その際、合否結果通知書などスコアのわかる書類を必ず提出してください。(ただし、日本の大学を卒業している場合は不要)

*有効期限指定なし。コピー可、複数提出可。

⑧ 外国人留学生質問票 ※外国籍の者のみ（所定用紙）

- ・学歴欄は、通学した全ての教育機関（小学校、非正規課程、語学学校等を含む）について、年代順に記入してください。

⑨ 経費負担計画書 ※外国籍の者のみ（所定用紙）

- ・所定用紙に、当学への留学に必要な経費（修士課程2年分の学費及び生活費を含む総費用）をどのように負担するのかについて、日本語または英語で記入してください。

※志願者本人の署名を忘れないようにしてください。経費負担計画書の「政府またはその他財団 (Government/sponsoring agency)」の欄に記入された方は、給付金額および給付期間を明示した奨学金の給付に関する証明書を提出してください。

⑩ パスポートのコピー ※外国籍の者のみ

- ・パスポートの顔写真が掲載されているページのコピーをご提出ください。

⑪ 在留カードのコピーまたは住民票の写し ※外国籍の者のみ

- ・国内出願者(在留資格が「短期滞在」の者は除く)は、居住する区・市役所等で発行される有効な在留カード(表・裏両面)のコピーまたは住民票(国籍・在留資格・在留期間・在留期間満了日・在留カード等番号が記載されたもの)の写しを提出してください。国外出願者は、パスポートの顔写真掲載ページのコピーのみを提出してください。

⑫ 提出書類返還依頼書 ※対象者のみ(所定用紙)

- ・再発行が不可能なものに限り、当学は出願書類を返還いたします。「提出書類返還依頼書」に再発行が出来ない書類とその理由を明記して、他の出願書類と一緒に送付してください。当学が確認を行い、再発行が不可能だと判断したもののみ、返還をいたします。公証書、成績証明書、語学能力証明書に関しては、一切返還は行いません。なお返還には2~3ヵ月要しますので、予めご了承ください。

⑬ 出願書類チェック表

出願書類提出の際には所定の「出願書類チェック表」で確認し、出願書類と一緒に提出してください。

＜出願書類の提出について注意事項＞

出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

7. 選考方法

以下のとおり選考を行う。

選考		内容
書類審査		研究計画書または作品計画書、成績証明書等による審査
作品審査 ※1	課題作品/取材報告書	当学が設定するテーマに応じて取材を行い、記事作品と取材報告の審査
	実務作品/実務経歴報告書 ※2	これまでの実務作品と実務経歴の審査
筆記試験(小論文) ※3		当学が設定するテーマについて小論文を作成する
面接試験※4		各審査において提出された資料をもとに面接試験を実施

※1 作品審査は課題作品か実務作品のいずれか1点をご提出ください。

※2 実務作品は実務経験社会人区分の出願者のみ提出を認めます。

※3 筆記試験(小論文)と面接試験は同日に行い、両試験への出席を必須とします。

※4 面接試験時間は作品審査に関する報告を含めて30分です。

【課題作品について】

- (1) 当学が設定するテーマに基づき、当学所定用紙に従い記事作品を作成してください。
- (2) 設定されたテーマに応じて必ず出願者自身で取材を行ない、その取材内容を含めて作成してください。
- (3) 取材対象者は原則実名です。取材対象者が匿名を希望するケースも認めますが、その場合も取材報告書は実名で作成してください。
- (4) 作成にあたっては取材内容だけではなく、自身の調査により収集した情報やデータも含めて作成することができます。その場合は出典を必ず明記してください。
- (5) 作品は当学所定用紙を使用し Word ファイルで作成してください。出願時に印刷した作品に加え、電子データファイルを以下 Email アドレスにお送りください。電子データファイルの提出が出願締切日までに行われなかった場合、出願を受け付ける事は出来ません。
電子データファイル送付先 Email アドレス: gsps-admission@list.waseda.jp

- (6) 2000 字～2500 字程度で作成してください。
- (7) 当学所定用紙に従い、課題作品作成時に実施した取材報告書を作成してください。

【実務作品について】

- (1) 署名入り記事や映像作品など、これまでの実務を通じて作成した実務作品および概要書（文字数・書式自由）を提出してください。また、これまでの実務経歴についてまとめた実務経歴報告書（文字数・書式自由）を提出してください。
- (2) 自身の実務作品が本入学試験の審査の対象となりうるか判断がつかない場合、Email で事前確認を行ったうえで出願を行うことが可能です。
【確認先 Email アドレス】 gsps-admission@list.waseda.jp
【タイトル】 ジャーナリズムコース特別 A0 入学試験（実務経験社会人）実務作品事前確認
【本文】
 - ・氏名
 - ・実務作品タイトル
 - ・実務作品概要（400 字程度）**【添付ファイル】**：提出を希望する実務作品
⇒電子媒体での提出が困難である場合は事前に事務所に連絡の上、郵送でお送りください。
【事前確認申請期限】 2017 年 9 月 15 日（金）17：00
- (3) 確認申請期限終了後の確認申請は認められません。
- (4) 実務作品の出願が認められない、または過去に該当する実務作品をお持ちでない場合でも、「④ 課題作品/取材報告書」を提出することで実務社会人入学試験への出願は可能です。

【筆記試験（小論文）について】

- (1) 当学の設定するテーマ・設問に基づき、小論文を作成します。
- (2) 回答時間は 60 分です。
- (3) 受験者は試験開始 20 分前までに指定された会場の審査教室へ入室してください。
- (4) 試験開始後 20 分を経過してからの審査教室への入場は認めません。
- (5) 筆記用具は、HB の鉛筆または HB のシャープペンシルを使用してください。
- (6) 電卓・計算・辞書機能など時刻表示以外の機能の付いた時計の持ち込みは認めません。アラーム機能および音声機能付きの時計は機能を解除しておいてください。
- (7) 文房具・時計等の貸し出しは行いません。
- (8) 答案を完成した場合でも審査終了まで退室できません。

【面接試験について】

- (1) 出願時に提出した各書類と小論文をもとに当学が指定する時間に面接試験を実施します。
- (2) 面接試験は早稲田キャンパスで行います。集合場所・時間は筆記試験（小論文）終了後に通知します。
- (3) 面接試験は、課題作品に関する報告を含めて 30 分とします。
- (4) 面接試験時には実務作品、課題作品、取材報告書、実務作品、小論文のコピーの参照を認めます。小論文のコピーは面接時にお渡しします。
- (5) 同日に筆記試験（小論文）と併せて受験する事を必須とします。面接試験のみの受験は認められません。

（受験生の皆さんへお願い）

- ・万全の体調で試験に臨めるよう、普段から手洗いやうがいを慣行し、ご自身の健康には十分留意してください。
- ・入学試験会場でのインフルエンザ等感染症への感染を防ぐため、必要に応じて各自でマスクを用意してください。
- ・咳・くしゃみが出る方はマスクを着用する、咳エチケットを守るなど、周囲の方への感染防止にご配慮ください。

8. 合格者発表

日程
2017 年 11 月 24 日（金）

※午前 10 時に早稲田キャンパス 3 号館大学院政治学研究科事務所前掲示板および Web にて発表いたします。
※合格者には合格通知書を発送いたします。その後、2018 年 2 月下旬に入学手続書類を発送します。

9. 入学手続

入学手続料の納入と必要書類の提出を行います。入学手続方法および手続に必要な書類の詳細については、合格者へ郵送にて交付される「入学手続の手引き」に掲載します。「入学手続の手引き」等入学手続き書類一式は、入学志願票に記載の住所宛てに送付いたします。下記スケジュールに従って手続きをしてください。

日程
2018 年 3 月 5 日（月）～ 3 月 9 日（金）

出願後に志願票に書かれた住所・電話番号・E メールアドレス等を変更した場合は、速やかに当学事務所に連絡をしてください。

入学手続期間開始 1 週間前を過ぎても書類が届かない場合は、当学事務所

(gspas-admission@list.waseda.jp、03-3203-6150) までご連絡いただきますようお願いいたします。

10. 入学金・学費・諸会費等

※入学金・学費・諸会費は別紙「2018 年 4 月入学者 入学金・学費・諸会費別表」よりご確認ください。
なお、演習料・諸会費については改訂されることがありますので予めご承知おきください。

11. 個人情報の取り扱いについて

当学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。なお、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。あらかじめご了承ください。

12. その他注意事項

早稲田大学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。

◆受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- ① 生活騒音（航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
- ② 試験中に携帯電話や時計などの音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく試験監督員が試験教室外に持ち出し、試験本部で保管すること、あるいはかばんの中から携帯電話・時計等を取り出し鳴動停止の操作をすることがあります。
- ③ 机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
- ④ 他の受験者が迷惑と感ずる行為がある場合、別室受験を求めることがあります。

◆不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

《不正行為について》

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。

当学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

1. 出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となることがあります。

2. 次のことをすると不正行為となることがあります。

- ① カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わるなど）。
- ② 筆記試験において、使用を認められていない物品を使用すること。
- ③ 筆記試験において、「試験開始です。」の指示の前に、行動を開始すること（メモ用紙に書込みを行うなど）。筆記試験において、「試験終了です。筆記用具を置き、答案用紙を裏返しにしてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり記述を続けたりすること。
- ④ 筆記試験において、「試験終了です。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
- ⑤ 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
- ⑥ 試験時間中に携帯電話を身に付けること、使用すること。
- ⑦ 試験時間中に携帯電話や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
- ⑧ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑨ 試験場において試験監督員等の指示に従わないこと。
- ⑩ 志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
- ⑪ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

3. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。

- ・ 試験監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
- ・ 別室での受験を求めること。

4. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。

- ・ 当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
- ・ 当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

注) 身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、当学までお問合せください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかにお問い合わせください。

以上

特定国からの志願者に対する検定料免除措置制度

[Screening fee waiver program for applicants from specified countries]

1. 概要／Outline

当学学部または研究科への入学を希望する出願者が、当学が指定する国に居住しかつ国籍を有する場合、本人からの申請に応じて検定料を免除します。

Applicants who wish to be admitted into an undergraduate or graduate school of Waseda University are eligible to apply for a screening fee waiver if they reside in one of the countries designated by Waseda University AND hold nationality of one of those countries.

2. 対象者／Eligibility

次の条件を全て満たす場合。The following conditions must be fulfilled:

1) OECD/DAC が発行する ODA 受給国リストに掲載される「Least Developed Countries」「Other Low Income Countries」の認定国に居住し、かつ該当国の国籍を有する方。ただし、居住国と国籍は同一の国である必要はありません。

* 「ODA 受給国リスト（2011～2013 年版）」参照。

* 日本国内に居住する場合は対象外とします。

1) The applicant must reside in one of the countries classified as "Least Developed Countries" or "Other Low Income Countries" in the list of ODA recipients as published by OECD/DAC AND hold nationality of one of those countries (the applicant's country of residence and nationality do not necessarily have to be identical).

* Please refer to the latest ODA Recipient List (2011 – 2013 edition).

* Applicants residing in Japan are not eligible.

2) 重国籍の場合は、いずれの国籍も前項の国に該当していることが必要です。

2) Applicants with dual nationality are only eligible if both nationalities are specified in the list of ODA recipients as published by OECD/DAC.

3. 手続／Procedures

当学学部または研究科を志願する際、出願書類として提出をもとめている検定料振込証明書（外国送金依頼書のコピーなど）の代わりに以下の書類を同封して申請してください。事後の申請はいかなる理由でも受け付けません。

When applying to an undergraduate or graduate school of Waseda University, please enclose the following documents with the other application documents instead of the certificate of payment for the screening fee (copy of the remittance form etc.). The application for the screening fee waiver program must be made along with the application for admission. Applications made afterward will not be accepted under any circumstances.

1) 検定料免除措置申請書（所定様式）

1) Application Form for Screening Fee Waiver

2) パスポートのコピー（本人に関する記載事項の全ての欄）

2) Copy of passport (including all details of the applicant)

* 本免除申請をする場合は、検定料を支払う必要はありません。なお、本免除申請を行う前に支払ってしまった場合には、検定料の返還は行いません。

* Applicants who apply for the screening fee waiver program are not required to pay the screening fee. However, if payment was made before the application for the screening fee waiver program, the screening fee will not be reimbursed.

* 万が一、申請者が本免除措置の対象とならない場合や、虚偽の申請があった場合は、その事実が判明した時点で出願自体を取り消すことがあります。

* In the event that the applicant is found to be ineligible for the screening fee waiver program or have made a false claim, the application for admission to Waseda University itself might be revoked immediately.

[ODA 受給国リスト（2011～2013 年版・抜粋）]

[2011-2013 List of ODA Recipients (excerpt)]

■Least Developed Countries * 48 カ国 (48 countries)

アフガニスタン、アンゴラ、バングラデシュ、ベニン、ブータン、ブルキナファソ、ブルンディ、カンボジア、中央アフリカ、チャド、コモロ、コンゴ民主共和国、ジブチ、赤道ギニア、エリトリア、エチオピア、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ハイチ、キリバス、ラオス、レソト、リベリア、マダガスカル、マラウイ、マリ、モーリタニア、モザンビーク、ミャンマー、ネパール、ニジェール、ルワンダ、サモア、サントメ・プリンシペ、セネガル、シエラレオネ、ソロモン諸島、ソマリア、スーダン、タンザニア、東ティモール、トーゴ、ツバル、ウガンダ、バヌアツ、イエメン、ザンビア

Afghanistan, Angola, Bangladesh, Benin, Bhutan, Burkina Faso, Burundi, Cambodia, Central African Rep., Chad, Comoros, Democratic Republic of the Congo, Djibouti, Equatorial Guinea, Eritrea, Ethiopia, Gambia, Guinea, Guinea-Bissau, Haiti, Kiribati, Laos, Lesotho, Liberia, Madagascar, Malawi, Mali, Mauritania, Mozambique, Myanmar, Nepal, Niger, Rwanda, Samoa, Sao Tome and Principe, Senegal, Sierra Leone, Solomon Islands, Somalia, Sudan, Tanzania, Timor-Leste, Togo, Tuvalu, Uganda, Vanuatu, Yemen, Zambia

■Other Low Income Countries * 6 カ国 (6 countries)

ケニア、朝鮮民主主義人民共和国、キルギス、南スーダン共和国、タジキスタン、ジンバブエ

Kenya, D.P.R.Korea, Kyrgyz Rep., South Sudan, Tajikistan, Zimbabwe

2018年度 早稲田大学検定料免除措置申請書
Application Form for Screening Fee Waiver, 2018
Waseda University

受験番号 (事務所記入欄 For office use only)

申請日 : _____ 年 _____ 月 _____ 日
Date of Application: Year Month Date

早稲田大学の検定料免除を希望する場合は、本様式を作成し、他の書類と一緒に提出してください。また、本申請をする場合、所定の検定料の支払は不要です。万が一、支払った場合でも、返金は出来ませんので注意してください。

If you would like to apply for a screening fee waiver, please submit this application form with the other required documents. If you apply for a screening fee waiver, you are not required to pay the screening fee. Please note that you will not be reimbursed under any circumstances once the payment of screening fee has been made.

出願学部・研究科 : _____

Name of the Undergraduate School/ Graduate School which you are applying

出願者氏名 : _____

Applicant's Name 姓(Family), 名(Given & Middle)

国 籍 1 : _____

Nationality 1

国 籍 2 : _____

Nationality 2 (for applicants with dual nationality)

現 住 所 : _____

Current Address

該当国 / Eligible Countries *ODA 受給国 (54 recipient countries of ODA, listed below as of 2011-2013)

[Least Developed Countries]

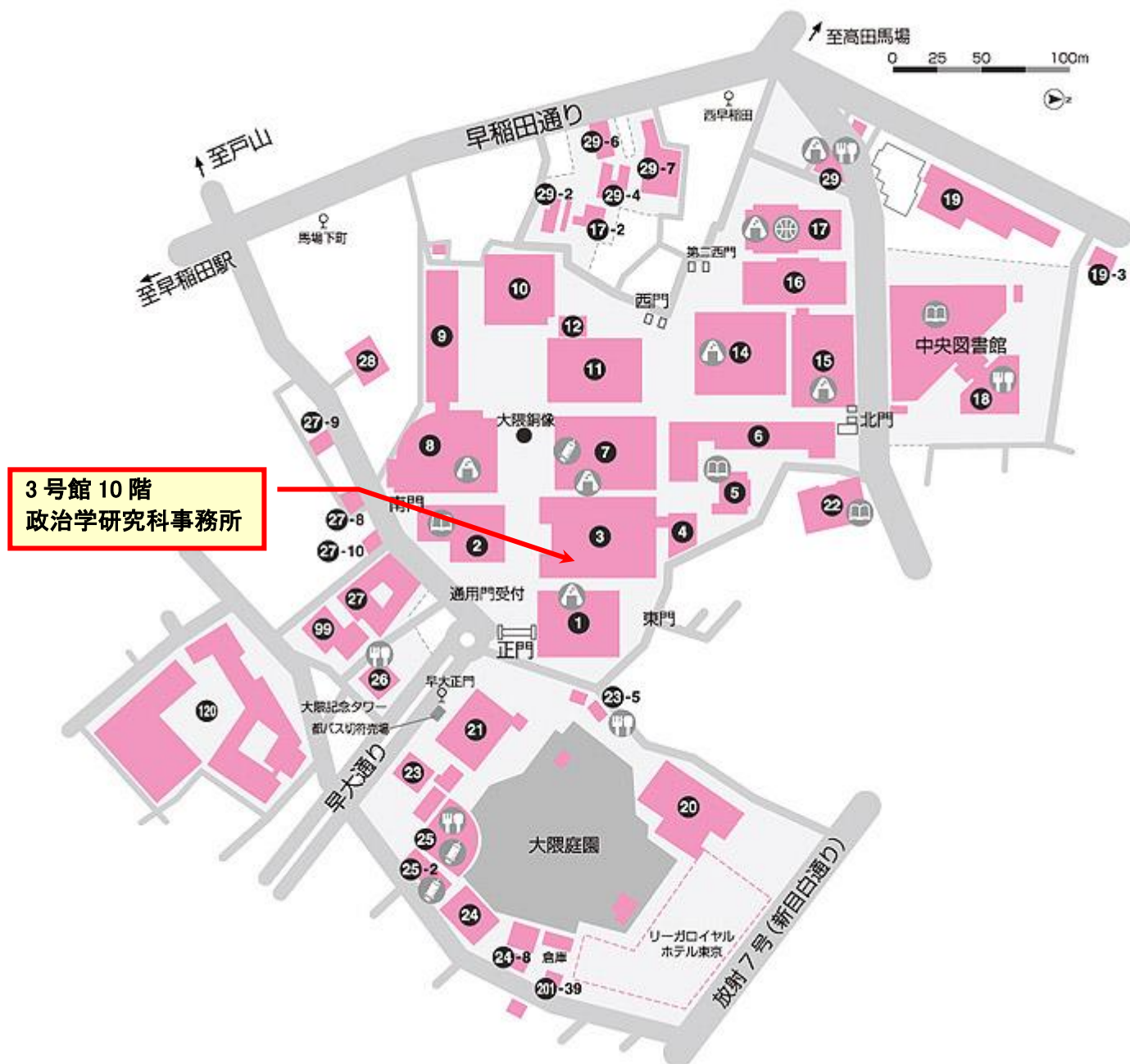
Afghanistan, Angola, Bangladesh, Benin, Bhutan, Burkina Faso, Burundi, Cambodia, Central African Rep., Chad, Comoros, Democratic Republic of the Congo, Djibouti, Equatorial Guinea, Eritrea, Ethiopia, Gambia, Guinea, Guinea-Bissau, Haiti, Kiribati, Laos, Lesotho, Liberia, Madagascar, Malawi, Mali, Mauritania, Mozambique, Myanmar, Nepal, Niger, Rwanda, Samoa, Sao Tome and Principe, Senegal, Sierra Leone, Solomon Islands, Somalia, Sudan, Tanzania, Timor-Leste, Togo, Tuvalu, Uganda, Vanuatu, Yemen, Zambia

[Other Low Income Countries]

Kenya, D.P.R.Korea, Kyrgyz Rep., South Sudan, Tajikistan, Zimbabwe

早稲田大学 入学センター 国際アドミッションズ・オフィス
International Admissions Office, Admissions Center, Waseda University

<早稲田キャンパスマップ>



連絡先

早稲田大学大学院政治学研究科事務所
 Tel: 03(3203)6150 Fax: 03(3204)8957
 Email: gspas-admission@list.waseda.jp

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1